

リニアテクノロジー、新製品「LTC2965」「LTC2966」を発売開始

高電圧設計向けに 1.4%の測定精度を達成する 100V マイクロパワー電圧モニタ

リニアテクノロジー株式会社は、暗電流をわずか $6\mu\text{A}$ に抑える 3.5V～100V のシングルおよびデュアル・チャネル電圧モニタ「[LTC2965](#)」および「[LTC2966](#)」の販売を開始しました。LTC2965 および LTC2966 はコマーシャル、インダストリアルおよび車載の各バージョンがあり、動作温度範囲はそれぞれ $0^{\circ}\text{C}\sim 70^{\circ}\text{C}$ 、 $-40^{\circ}\text{C}\sim 85^{\circ}\text{C}$ および $-40^{\circ}\text{C}\sim 125^{\circ}\text{C}$ です。LTC2965 は 8 ピン 3mm x 3mm DFN パッケージまたは MSOP-16 パッケージ、LTC2966 は 16 ピン 3mm x 3mm QFN パッケージまたは 20 ピン SO パッケージで供給されます。1000 個時の参考単価は、2.44 ドル(LTC2966) または 1.98 ドル(LTC2965)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください(www.linear-tech.co.jp/product/LTC2966)。

代替の電圧モニタ・ソリューションでは、一般的に、低消費電力コンパレータ、コンパレータに給電するための高入力電圧 LDO、モニタされたレールをレベル変換するための大きな値の抵抗分割器が必要となるため、ボードスペースや消費電力が増大し、モニタ精度が低下します。LTC2965/LTC2966 は高電圧レールに直接インタフェースするのに必要なすべての部品をスペース効率の良い 3mm x 3mm パッケージに集積化することにより、ディスクリート・ソリューションの主要な落とし穴を回避します。それぞれのデバイスは抵抗で設定可能なしきい値入力を備えているので、全温度範囲にわたり $\pm 1.4\%$ 以内の精度で単純な低電圧や過電圧、もしくは正または負レールのウィンドウ・モニタを容易に行うことができます。

LTC2965/LTC2966 は高電圧入力に加え、100V の高電圧まで引き上げることができる極性を選択可能な UV/OV コンパレータ出力を備えています。高電圧ピンはすべて 140V 定格なので、損傷を受けずに高電圧トランジェントに耐えることができます。比を選択可能な大きい値の抵抗分割器を内蔵しているので、大きな値の外付け抵抗を使用するソリューションに比べて、精度、省電力、柔軟性が優れています。コンパレータのしきい値の調整や出力極性の選択に使用する設定ピンと小さな値のディスクリート抵抗を組み合わせることで、しきい値の設定を行います。内蔵のバッファ付きリファレンスは外付け抵抗分割器に対して使いやすい低電圧バイアスを提供します。High および Low のしきい値入力ピンは、それぞれのピンに異なる電圧を設定するだけで、柔軟で広範囲のヒステリシス領域を提供します。ヒステリシス値が重要でない場合は、これらの入力の 1 つをグラウンドに接続して、デフォルトの内部ヒステリシス電圧を選択することができます。小型で、動作電圧範囲が広く、低消費電力の LTC2965/LTC2966 は、バッテリー駆動機器、通信用システム、車載および産業用電子機器など、様々なアプリケーションに最適です。

LTC2965、LTC2966 の特長:

- 広い動作電圧範囲: 3.5V～100V
- 暗電流: $6\mu\text{A}$ (標準)
- ヒステリシスとしきい値の範囲を調整可能

- 大きな値の抵抗分割器を内蔵
- シングル・チャネル(LTC2965)またはデュアル・チャネル(LTC2966)の電圧モニタ
- 極性選択
- 高電圧定格の出力
- 調整可能または内部ヒステリシス

フォトキャプション: 動作電圧範囲の広い、小型の 2 電源モニタ

Copyright: 2015 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 μ Module サブシステム及びワイヤレス・センサ・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, Burst Mode, μ Module, Over-the-Top, LTP 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。FracNWizard 及び ClockWizard は Linear Technology Corporation の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先、記事掲載時のお問い合わせ先:

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2-5-2 須田町佐志田ビル 4F

株式会社中外 松田(まつだ)

TEL: 03-3255-8411 (代表)

Email: linear@chugai-ad.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上